



## 9 子育てサロン

笠間市

|            |                            |
|------------|----------------------------|
| サロン開設年月日   | 平成13年9月1日                  |
| 開催日及び開催頻度  | 毎月1回 第3木曜日<br>(9:00~11:30) |
| 開催拠点       | みなみ公民館                     |
| 代表者氏名      | 甲斐 邦子                      |
| 1回の参加人数    | 平均15人                      |
| 1回の運営スタッフ数 | 平均7人                       |
| 参加費        | 無料                         |



事業名

子育てサロン活性化事業

### 目的(趣旨)

- 子育て中の母親にリラックスする場を提供し、母親同士の仲間づくりや育児の情報交換、子ども同士の遊び等ができ、楽しい健康な子育てができるような場。

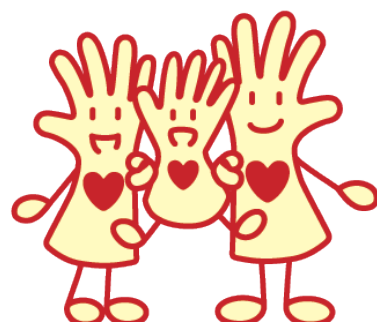


### 対象者や具体的内容

- 母親(家族)と子が自由に参加し、おしゃべりしたり、自由に遊んだりする楽しい場での行動。
- 母親同士、更生保護女性会会員と子育ての情報交換。
- ティータイム、おやつ等で皆とのだんらんの有意義。

### 財源の確保

- 笠間市・茨城県社協の助成金。
- 笠間市更生保護女性会笠間支部会費。



## 生活課題への対応

- 母親が友達をつくることで、安心して子育てに望むことができる。
- 子ども同士での遊びができる。（子どもの友達）
- 核家族から社会の人達とふれあう。

## 継続させるための工夫

- 会員の運営に対する共通理解（毎回研修，定例会研修）。
- 同一日時と場所開催の定着。
- 社協からの援助。

## サロンのPRポイント

- ホットリラックスできる場。
- ※平成22年度は、子育てサロンの場で話題になった点と、良かった点と、問題点等を記録としてまとめ、今後につなげていく。ミニ集会の内容を「ほっとけない運動」の基盤とし、地域活動に結びつける。

## 地域の社会資源の活用

- みなみ公民館の借用（参加者に分かりやすい場）。  
午前…子育てサロン  
午後…子育てサロンの研修（ミニ集会）
- 笠間市社協の支援・運営の補助。（人的・物的・助成金）

## 他のサロンにはない特徴

- 自由に集える場での会員の見守りと援助（そっと見守る）。
- 子どもの成長変化に気づいたら、その場で褒める、認める。



## 委員からの一言コメント

にぎやかな子どもたちの笑い声の中で、リーダーからお話をうかがいました。

とても参考になったことは、活動を開始するにあたって、若いお母さん約300人を対象に、ニーズ調査を行っていたこと。そのニーズにもとづいて、サロンが運営されているとのことで

した。

また、利用者に関する情報を共有するために記録を取って、次回のサロン担当者に引き継いでいること。これらは、とてもすごいことだと思いました。

若いお母さん達の安らぎがある「居場所」として、発展されることをご期待します。

（藤原忠弘 委員）